

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高田校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			利用者様の特性に合わせた環境設定を行うようにしており、パーティションで支援スペースを区切り落ち着いて支援を受けられるようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			法令で必要とされる数配置されており、今後も法令を遵守した職員配置をしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		利用者様が安全に活動できるよう日々確認をしています。荷物は机の横のフックにかけたり隣の椅子に置くようにして通行の邪魔にならないようにしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			会議や日々の打合せを通して業務改善を進めるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			保護者様へのアンケート結果を職員で確認し、業務改善に役立てられるようにしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			H P で公開し、事業所内に掲示しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			通常外部講師の巡回訪問がありますが、今年度は未実施です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			発達支援研究所の定例研修など定期的に研修を行い、資質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			定期的にあセスメントを行い、ニーズに合った計画を作成するようにしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			日常的に支援状況の共有を行い、プログラム作成に役立てるようにしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			職員間の話し合いを頻繁に行い、利用者様の状況に合わせて支援内容を工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1		個別支援計画に沿い、利用者様の状況に合わせて支援課題等を検討し実施するようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			月に数度小集団療育を行っており、利用者様の状況に応じて集団活動に参加していただけるようお声かけをしています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			4	日常的に支援についての情報交換を行うようにしており、時間を設けられる時にはミーティングをしています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			利用者様のその日の様子等について情報を共有し、次回の支援に向けて役立てるようにしており、時間を設けられる時にはミーティングをして情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			支援内容を共有して支援の継続性を考えて内容を検討し改善しています。
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			6か月ごとにモニタリングを行っており、今後も定期的に行います。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4			アセスメントに基づいて個別支援計画を作成し、利用者のニーズを考慮し、適切な支援計画を作成していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			学校との連携を希望される方にはその都度連携を行い、情報共有をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	3	現在医療的ケアが必要な利用者様はいらっしゃいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			利用者様の状況に合わせて関係機関連携を行い、訪問し情報共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	1	まだ対象になる利用者がいないので、今後必要な状況になったときには情報提供していきたいと思えます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		自立支援協議会で研修を受けたり他事業所との関わりを持っています。また発達支援研究所の月一度の研修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		3	利用者様に学童クラブに行っている方がいらっしゃいます。現在行っていませんがニーズがあれば検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	4			港北自立支援協議会に参加し、地域の情報等を得て支援に活かせるようにしています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			フィードバック時にお話をうかがい、課題等について共通理解できるようにしてします。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		1	相談支援の際にペアレントトレーニングを行うこともあります。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に説明を行っており、今後も丁寧な説明を心がけていきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			フィードバック時や事業所内相談支援時にお話をうかがい、助言・支援を行えるようにしています。

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			苦情があった場合には、適切に対応するようにしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		1	お便りやホームページ、インスタグラム等で活動内容等を紹介しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	4			日常的に個人情報の取り扱いについて職員間で話をするようにしており、今後も個人情報の取り扱いについて細心の注意を払うようにします。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			利用者様、保護者様の状況に応じて意思疎通や情報伝達ができるよう I C T 等を活用するようにしていきます。
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			4	現在は特に行っていませんが、幼稚園・保育園にパンフレット、イベント広告を配布しています。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			教室内にマニュアルを用意し、いつでも見られるようにしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			定期的に訓練を行い、地域情報等についても職員が理解できるようにしています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			虐待防止研修を定期的に行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			身体拘束について契約時に説明しており、身体拘束の必要がある場合は個別支援計画に記載します。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		3	アレルギーの有無については確認させていただいていますが、食事の提供はしていません。アレルギー物質については接触がないよう留意しています。	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			ヒヤリハットについて記録を残し、職員間で情報を共有しています。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高田校

保護者等数（児童数）： 30 回収数： 24 割合： 80 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2		もう少し広いと良いなど… 本人はあまり気にしていないようですが、学習の時に足が床についていないのが気になります。先生方が足台を用意してくださっているのですが、それは嫌なようです。 →利用者様の状況に合わせた環境設定を行うようにしていきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	6	1	一階なので問題ないと思います。段差もない。 子どもが持ってきた荷物を入れる箱や机の横にかける等ご配慮いただくと助かります。 →荷物は机の横のフックにかけたり隣の椅子に置くようにして通行の邪魔にならないようにしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	24			こちらの話もよく聞いてくれている。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24			最近特にいろいろなプログラムがあり楽しんでいる。 本人の意向を取り入れながら課題も取り組めるように考えてくださっていると思う。 色々なプログラムがあり満足している。 →今後も利用者様の状況に合わせて支援内容を工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	7	12	特に求めていない。 正直あまり求めていないので問題はない。 →現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24			丁寧なフィードバックがされている。

者 へ の 説 明 等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			計画、モニタリング等を通して十分そのような場があると思う。 丁寧なフィードバックがされている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2		定期的いしかり話を聞いてもらえてありがたい。 とてもこちらの話を聞いてくれている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	10	11	このような機会が年に1度でもあれば良いと思います。該当なし。 求めているので問題ないと思っている。 →現在は行っていませんが、希望がある場合には検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	8		不明 苦情が無いので答えようがない。 →今後もご意見をいただいた場合には、適切に対応するようにしていきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	2		ホームページやインスタなどで発信されている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	1		不明
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	2		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24			きちんとされている。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	5		きらりに早くいきたいという言動が聞かれます。 二人通っているが二人とも満足し、楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	23	1		とても満足しています。 いつも暖かいご支援をいただき有難うございます。保護者と相談支援も良く行ってくさるのでとても助かっております。

； 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。